

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

6年生…6年生は「Dreams in the future」をテーマにして学習を設定した。「数年後、社会人としてデビューするために必要な知識や考えを持つ」「将来の夢をかなえるためには、今からどんな事をしていけばよいのか見通しを持つ」を具体目標とした。職業について調べたり、「働く」意味を考えたりした。さらに、「夢をつかんだ有名人から学ぶ」を道徳の時間で考えた。次に、職業体験をすることをめあてに、体験先との折衝を行った。その際、目上の人との接し方や電話での言葉遣いや話し方を学習した。その上で実際に仕事先に出向いて時間や内容に差はあっても、「職業体験」をした。

5年生…社会科の「わたしたちの国土」では、日本は地球の中でどのような場所に位置し、どのような環境なのか等、日本と近隣諸国との関係を学習した。そこで、学習した日本の暮らしや文化と各自が興味を持った他国の暮らしや文化を調べ、比較することで、日本との相違に気付き、世界に興味や関心を持つことをねらいとした学習を行った。総合的な学習の時間を中心に、図書資料やインターネット、新聞等を活用して調べ学習を進めていった。子どもたちから出たテーマとしては「日本の世界遺産と世界の世界遺産」「世界の鉱物」「民族衣装の比較」「日本のスポーツと世界のスポーツ」「食文化の違い」などである。調べを進めるうちに「日本と似ているところがたくさんある」「調べてみると意外に外国の文化が日本にたくさんあるな」など、日本と世界との距離を短く感じるようになった。成果としては、自分の調べたいと思った国や文化について理解し、世界を身近に感じる子が多くなった。課題としては、追求不足があった。テーマを設定する際の絞り込みや、情報の取捨選択能力を事前に学習できるようにするべきであった。

また、6年生で取り組む「職業体験」に向けて、キッザニア東京で1日活動した。これによって、子どもたちは仕事をする意味を掴み、職業体験の学習に向けての意欲付けができた。

4年生…私たちにできる福祉」の学習を設定し、福祉＝「すべての人に平等に与えられる幸せ」であることから、体の不自由な人々が抱えている問題について学習した。次に、「障害」という語をキーワードにしたウェビングを行った。その上で、図書資料を読ませ、強い関心を持たせたくえで課題の最終決定を行った。その後、自分の決めた課題に対して図書資料やインターネットを活用した調べ学習を十分に行った。間接体験だけでは実感の伴った学習はできないと考え、盲導犬を利用している方や、車いすで生活している方をゲストティーチャーとして招き、直接話を伺った。また、実際にアイマスクや白杖を使っての「ブラインドウォーク」を体験した。この学習を経て、友だちとグループになり、ポスターセッションやニュース番組形式の発表、ペープサート等、自分たちの内容にあった発表方法を考えて練習し、つるさし祭で発表した。

3年生…市内めぐりをして、市川市内の特徴を学習した。

2年生…希望をとって野菜を一人一鉢栽培し、サツマイモと落花生を花壇に植えた。また、1年生入学時、2年生が学校内を案内した。

1年生…サツマイモと落花生を花壇に植えた。また、地域のお年寄りを学校に招き、昔の遊びの遊び方を指導していただいた。

環境委員会…回収運動・エコキャップ(45L袋で40袋－1年間)

- ・空き缶、空き瓶
- ・プルタブ回収(換金金額4,515円)－市川市社会福祉協議会に寄贈
- ・書き損じはがき－ユネスコ協会と視覚障害者の会に寄贈

全 校…校内の特別支援学級と年間を通じて、交流をもった。

- ・月2回(第2、第4土曜日に実施)のサタデースクールを継続して実施した。

